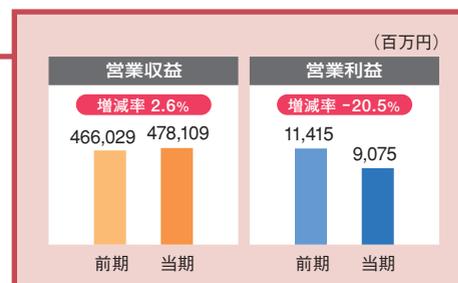


事業概況(連結)

▶ 事業フォーメーション別の概況

→ デリバリー事業

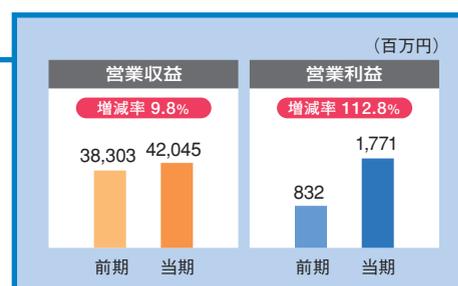
- ① 会員制サービス「クロネコメンバーズ」のお客様に向けては、軒先で伝票の印字ができるサービスを開始しました。
- ② また、お客様の利便性のさらなる向上に向けて、大手コンビニエンスチェーン7社のうち、新たに1社が宅急便の取扱を開始し、合計4社から発送・受取ができるようになりました。
- ③ 法人向けWebサービス「クロネコマイページ」では、「伝票番号」だけではなく、「宛先」や「お客様の受注番号」「配達状況」などから荷物の検索ができるようになりました。



区分	前第2四半期	当第2四半期	増減	伸率(%)
宅急便(百万個)	604	648	44	7.4
クロネコメール便(百万冊)	1,092	1,137	44	4.1

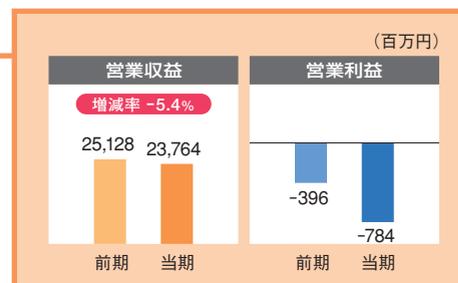
→ BIZ-ロジ事業

- ① 「グローバルダイレクト」では、国際貿易物流において、国内在庫拠点の削減等を通じ、「輸送日数の短縮」と同時に「経費の削減」「全体在庫の圧縮」を実現しています。当第2四半期では、日中間の輸送手段において新たに高速フェリーを追加しました。
- ② 最短8時間、一部地域では4時間で注文した商品が手に入る「Today Shopping Service」(トゥデイ・ショッピング・サービス)では、専用倉庫を愛知県小牧市、台湾に開設しました。
- ③ また、デジタル家電製品の修理・返送を行うサービスや、法人顧客のリコールを総合的に支援するサービスが堅調に推移しました。



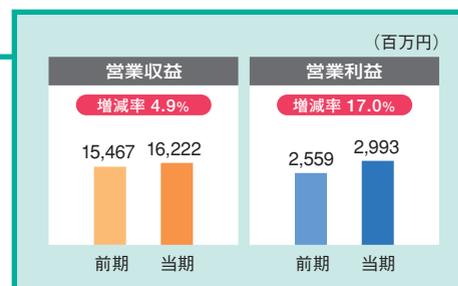
→ ホームコンビニエンス事業

- ① 家具・家電製品の宅配サービス「らくらく家財宅急便」では、「取扱サイズの拡大」「料金体系の明確化」等のリニューアルを実施し、さらにご利用しやすくなりました。
- ② 「単身引越ジャストサービス」では、「お客様のご要望の時間に合わせた搬出入」および「企業の引越関連経費の削減」を実現することで、法人単身引越の受注件数が前年を上回る実績となりました。



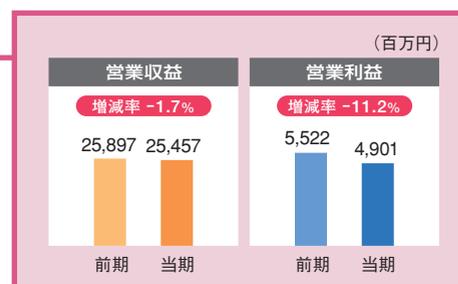
→ e-ビジネス事業

- ① 宅急便事業で培ったノウハウを活用した、流通の中で「モノ」の所在を可視化するサービスでは、ケーブルテレビ事業者様や医療機器メーカー様を中心にご利用が拡大しました。
- ② ネットスーパー事業の安価・迅速な導入を支援する「ネットスーパーサポートサービス」では、導入件数が拡大し、過疎地域など日々の買い物に不自由する方々への貢献につながりました。



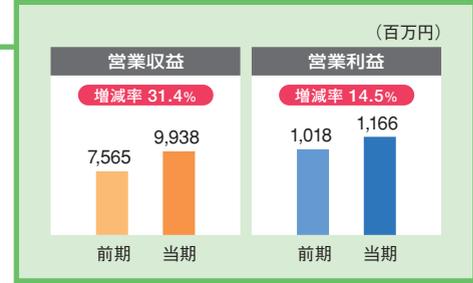
→ フィナンシャル事業

- ① 「宅急便コレクトお届け時電子マネー払い」は、日本で初めて携帯端末にて複数の電子マネー決済に対応したサービスとして、堅調に拡大しました。
- ② リース事業では、窓口拡大を通じたお客様の利便性向上に向けて、インターネットにおける中古車販売サイトを開設しました。



→ トラックメンテナンス事業

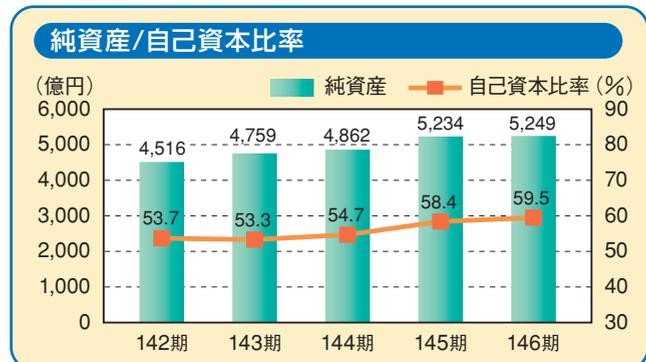
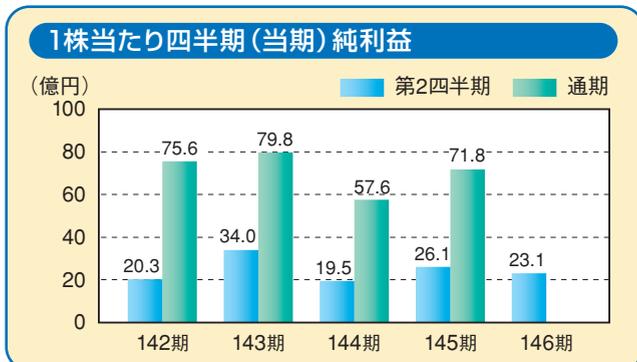
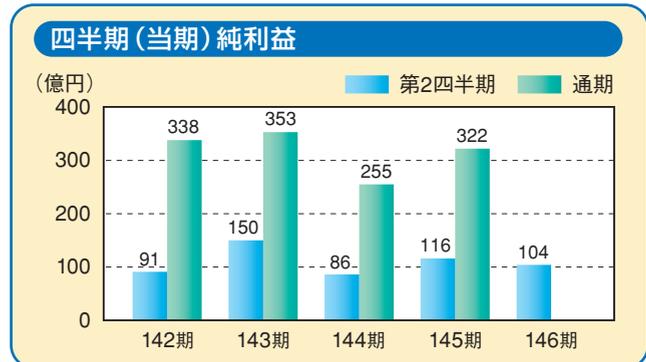
- ①トラック・バス事業者様に向けては、24時間365日稼働の車両整備を通じて、お客様のご都合のよい時間における整備サービスや、月々の整備費用を平準化するサービスを提供しています。
- ②また、8月より新たにいわき工場の営業を開始し、事業領域の拡大に努めました。



■ 2011年3月期第2四半期業績ハイライト

(単位:億円)

	2011年3月期 第2四半期	2010年3月期 第2四半期	前年比較	
			増減	伸率(%)
営業収益	5,978	5,804	174	3.0
営業利益	202	228	▲26	▲11.5
経常利益	213	239	▲25	▲10.8
四半期純利益	104	116	▲11	▲9.6



●1株当たり四半期(当期)純利益は、期中平均株式数(自己株式除く)で算出しております。